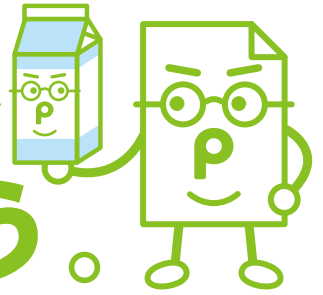


牛乳パックから ハガキを作ってみよう。

大人のひとと
いっしょに
挑戦してね!



作り方は、ホームページの動画でも見られるよ! <http://www.jpa.gr.jp/about/pr/concour.html>

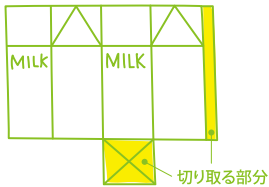


用意するもの

- 牛乳パック ●ハサミ ●水を入れる容器 ●水 ●台所用中性洗剤 (水1ℓに対して小さじ2はいのわり合)
- なべ ●ミキサー ●フォトフレーム×2 (たて15cm、よこ10cm、高さ3cm) ●あみ (あみ戸など)
- 両面テープ ●下じき ●タオル×2 ●新聞紙 ●アイロン

紙の材料(パルプ液)をつくる

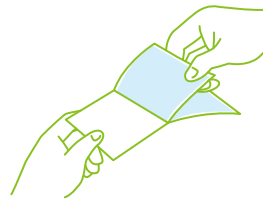
1 牛乳パックをなべに入る大きさに切る。※紙が重なっている部分は取りのぞく。



2 なべに水と中性洗剤を入れて、弱火で30分～1時間にする。火をとめて半日から一晩放置する。※火が使えない場合は、牛乳パックをもんで、洗剤を入れた水に2～3日間つける。



3 牛乳パックの表とうらについているフィルムをはがして、水でよく洗う。

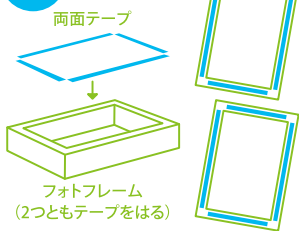


4 牛乳パックを細かくちぎって水を加え、ミキサーに1分ほどかける。※ミキサーがない場合は、ペットボトルにビー玉を入れてふる。

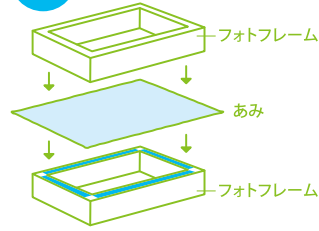


紙すきの道具をつくる

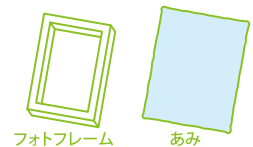
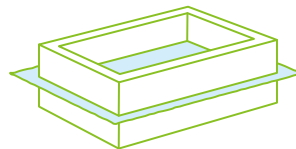
1 フォトフレームの四方に両面テープをはる。



2 あみとフォトフレームをしっかりとつける。



3 完成。



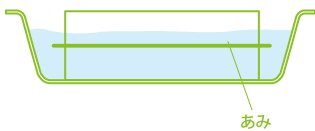
フォトフレーム あみ

フォトフレームやあみは100円ショップでも売っているよ。

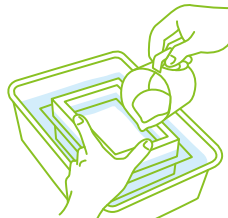


紙をすく

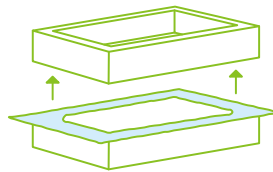
1 容器に紙すきの道具を入れあみがひたるくらいの水を入れる。



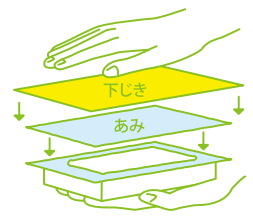
2 紙すきの道具に、パルプ液を入れる。わりばしなどでかたよりがないようにする。



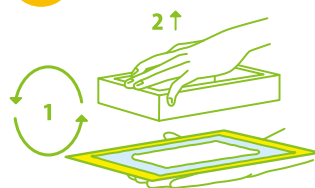
3 紙すきの道具を水からすくいあげて、かたむけて水を切り、上のわくをはずす。



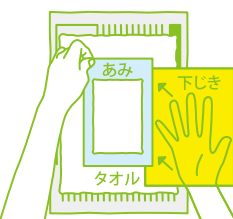
4 パルプの上にあみと下じきを置き、手で下じきを押し、水をしっかりとしぼる。



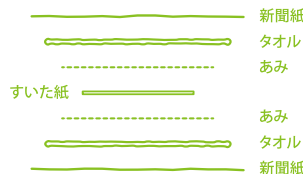
5 上下をひっくり返してから、残ったわくを取る。



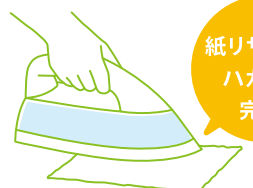
6 新聞紙の上にタオルをのせ、その上を下じきから「パルプをのせたあみ」を動かさせる。



7 その上にあみをのせ、タオル、新聞紙の順番に重ねて上から押して水分をとる。



8 ゆっくりアイロンでかわかす。※アイロンが使えない場合は、重石をのせて自然かんそうでもOK。



紙リサイクル
ハガキの
完成!

・火やアイロンをあつかう時は、ヤケドに注意しましょう。・ミキサーに入れるときは紙を入れすぎないように気をつけましょう。・パルプ液の量が少ないと穴があいてしまうので、注意しましょう。・新聞紙と紙が直接あたらないようにしましょう。・失敗したら、もう一度水のなかに入れるとパルプ液に戻ります。